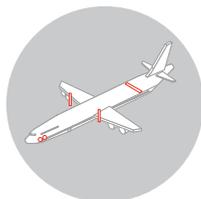
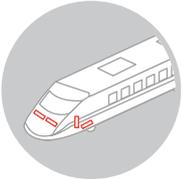
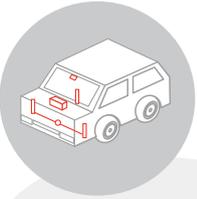




Our Precision, Your Advantage

環境・社会報告書 2017



人財の活躍推進と革新的なモノづくりで 持続可能な社会の実現に貢献してまいります

KYB株式会社
代表取締役社長執行役員

中島康輔

はじめに

KYBは、ステークホルダーの皆様の温かいご理解とご支援に支えられ、1935年の創立以来、振動・パワー制御技術を核としたトップメーカーとして、グローバルで成長を続けてきました。KYBの製品は、今日も世界中の至る所で地域の人々の暮らしを支え、安全・安心・快適さを提供しています。今年度は、2017中期計画の初年度にあたりますが、これからもKYBは変わることなく、「人々の笑顔につながるモノづくりから、豊かな社会づくりに貢献し続ける信頼のブランド」として、使命感と喜びをもって次なる3カ年の飛躍に向かって力強い一歩を踏み出したいと思えます。皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年度を振り返って

2016年度のKYBグループを振り返ってみますと、中国の景気減速、新興国の景気低迷などの経営環境の変動を受け、中国や長野地区の経営統合をはじめとする抜本的な構造改革、固定費削減などの諸施策、その一方で、積極的な受注活動によるグローバル拡大路線を推進してきまし

た。その結果、2016年度後半は、構造改革の効果や中国建機市場の底打ち感などによって、グループ連結業績は回復に転じました。

2017年度は、前中期計画で解決できなかった課題を先送りせず、確実に解決に導きながら、急激な環境変化に対しても柔軟に即応できるような経営体制と収益基盤の構築に向けて、組織・製品・拠点などのあらゆる面において、更にスピードを上げて抜本的構造改革を進めてまいります。

KYBグループの社会・環境への取り組み

KYBグループは、2017中期計画において、すべては現場中心という、モノづくりの原点に立ち返り、生・販・技一体活動で、品質改善、生産性改善、お客様対応、お取引先様との協働、事業貢献、公正取引(法令遵守)に取り組んでまいります。現場中心の改革により、お客様、そして社会に最高の技術と品質、そして信頼をお届けすることによって、社会の持続可能な成長に貢献し続ける企業集団を目指します。また、従業員一人ひとりが、企業存続の基盤は社会にある



ことを認識し、常に市民感覚を大切に、企業外の異文化や情報を積極的に吸収するように努め、社会の健全な発展に貢献する「良き企業市民」として意識し実践するよう、KYBの行動指針において明らかにしています。地域社会との協調を図るべく、毎年さまざまな地域イベントを主催、協賛し、たくさんの従業員が参加しています。

自然環境の保護については、KYBグループは事業展開に当たって、国内外を問わずグローバルで環境保全の諸活動を展開しております。自然をよく知り、環境を大切にするという企業としての姿勢は、我々が開発する環境保全に貢献する製品づくり、あるいは環境負荷を低減する製品づくりにも表れております。

KYBグループの社会・環境への取り組みを、本報告書を通じてご理解いただき、より多くのステークホルダーの皆様から引き続きご支援いただければ幸甚です。また、本書に関する感想のみならず、KYBグループに対する忌憚のないご意見をお寄せください。

Contents

- 2 トップメッセージ／目次
- 4 KYBグループの目指す姿
- 6 KYBグループ概要
- 8 こんなところにKYB
- 10 **2016年度活動ハイライト**

環境報告

- 14 **環境マネジメント**
 - 環境基本方針
 - 環境保全目標
 - 化学物質の管理
- 16 **環境負荷の低減活動**
 - 生産拠点活動

社会性報告

- 18 **お客様とともに**
 - お客様満足度向上の取り組み
- 20 **お取引先様とともに**
 - パートナーシップの構築
- 21 **地域社会とともに**
 - 社会支援活動
- 24 **従業員とともに**
 - 人財の活用と職場環境づくり
 - 人財育成と技術力向上
 - 従業員コミュニケーション
- 27 **安全で働きやすい職場づくり**
 - 労働安全衛生

マネジメント報告

- 28 **経営マネジメント**
 - コーポレートガバナンス
- 29 **内部統制／コンプライアンス**
- 30 **環境データ編**
- 30 **編集方針**

本レポートの内容は、当社のWebサイトにも掲載されておりますのでぜひご覧ください。

<http://www.kyb.co.jp/company/csr.html>

Our Precision, Your Advantage

企業の社会的責任がますます重要視される中、KYBグループではステークホルダーの皆様の満足を得られる企業グループとなることを目指し、経営理念のもと、私たち一人ひとりが企業の責任を自覚し、法令を遵守し行動に結びつけ、信頼される企業であり続けるために企業価値向上を図っていきます。

ステークホルダーの皆様との関係



経営理念

人々の暮らしを安全・快適にする技術や製品を提供し、
社会に貢献するKYBグループ

- 1.高い目標に挑戦し、より活気あふれる企業風土を築きます。
- 2.優しさと誠実さを保ち、自然を愛し環境を大切にします。
- 3.常に独創性を追い求め、
お客様・株主様・お取引先様・社会の発展に貢献します。

ビジョン

人財育成

方針や戦略を深く理解し、情熱をもって目標を完遂できる人財を育成する。

技術・商品開発

世界のお客様が感動し、安心し、そして信頼される商品を提供する。

モノづくり

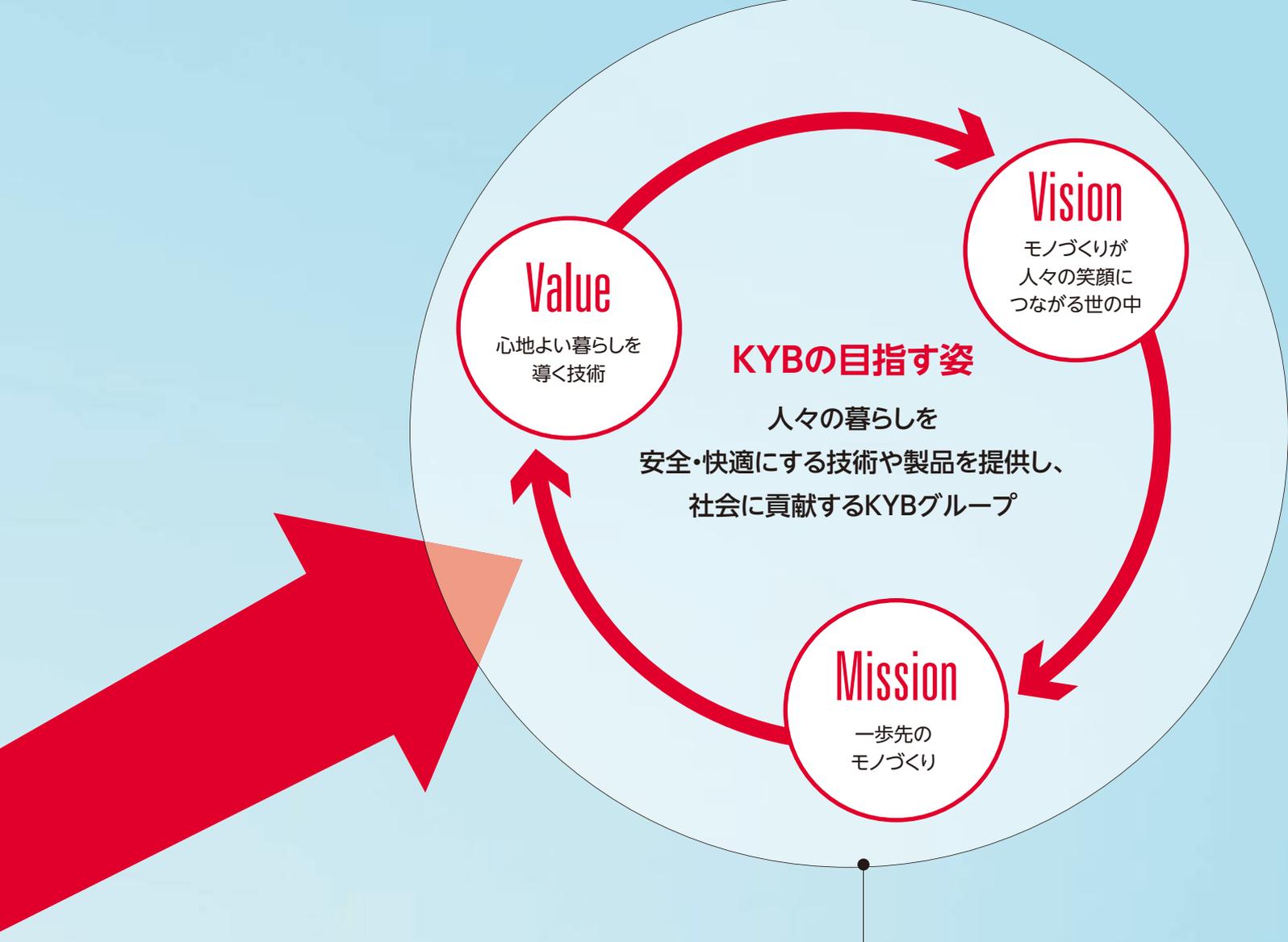
お客様が満足する商品をつくる喜びと躍動感に溢れ、同時に現場主義に徹した緊張感のある工場にする。

マネジメント

企業の社会的責任を常に自覚し、効率のよいグループ経営を行う。

行動指針

- | | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|--------------------|
| (1) 企業倫理の確立と実践 | (8) お取引先様との取引 | (14) 企業秘密の保持 | (20) 安全衛生 |
| (2) お客様第一主義の徹底 | (9) 迅速な苦情処理 | (15) 個人情報の保護 | (21) 教育および能力開発 |
| (3) 製品安全の追求 | (10) 業界団体等、諸団体の活動参加 | (16) その他会社財産の保護 | (22) 差別行為の禁止 |
| (4) 適正な会計・決算処理 | (11) 反社会的勢力との決別 | (17) 地域社会との共生 | (23) ハラスメント行為の禁止 |
| (5) 情報開示 | (12) インサイダー取引の禁止 | (18) 自然環境の保護 | (24) 児童労働、強制労働の禁止 |
| (6) 法令の遵守 | (13) 知的財産権の保護 | (19) 労使協調 | (25) 良好な職場環境の維持・改善 |
| (7) お客様との取引 | | | |



KYBグループの社会的責任

KYBグループでは事業活動の中で常に独創性を追い求め、お客様・株主様・お取引先様・社会の発展に貢献することを目指しています。

当社では経営理念とビジョンに基づいたCSR活動を各部署の年度実施項目に掲げ実践しています。そしてその行動をチェックして改善改新のサイクルを継続して実践しています。

従業員は当社の行動指針を携行しており、CSR(企業の社会的責任)の重要性の認識を深めています。

Vision

KYBブランドが実現したい世界

モノづくりが人々の笑顔につながる世の中

KYBが目指すのは、モノづくりのよるこびが社会の発展を支え、人々の笑顔につながっていく、そんな世の中です。

Mission

KYBブランドが果たすべき使命

一歩先のモノづくり

KYBは、これまで培われてきた確かな技術力を生かして、お客様や市場に価値ある提案のできる企業であり続けます。新しい価値やかつてない満足をお得意先様に提供していくために、自らの足で、一歩先に進んだモノづくりを実践していきます。

Value

KYBブランドがお届けする価値

心地よい暮らしを導く技術

感覚的価値：心地よい暮らし、モノづくりのよるこび

機能的価値：確かな品質

KYBがエンドユーザーに約束する価値。それは、独創的な技術と真摯な製品開発がもたらすワンステージ上の「心地よい暮らし」です。

KYBがお得意先様に約束する価値。それは、エンドユーザーまでも「お得意先様」と考えることから生み出される「確かな品質」です。

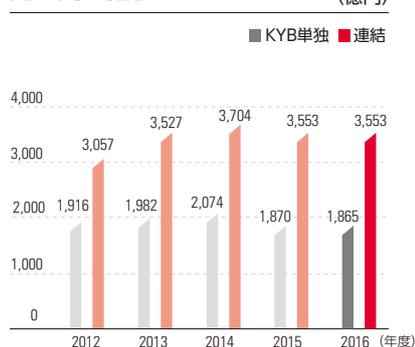
KYBが従業員に約束する価値。それは、一人ひとりが世の中を変えていくことを実感できる「モノづくりのよるこび」です。

KYBグループ概要

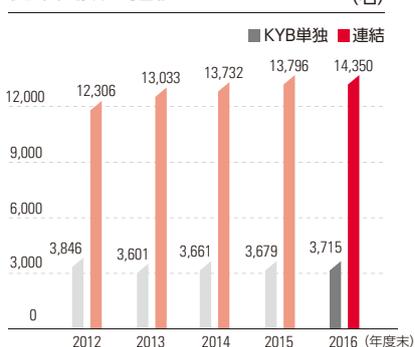
会社概要

| | | | |
|-----|------------------------------|-----------|---|
| 社名 | KYB株式会社 | 工場 | 熊谷工場、相模工場、岐阜北工場、 岐阜南工場、岐阜東工場 |
| 創業 | 1919年(大正8年)11月19日(萱場発明研究所) | 研究・開発センター | 基盤技術研究所、生産技術研究所 開発実験センター、工機センター、電子技術センター |
| 創立 | 1935年(昭和10年)3月10日(株式会社萱場製作所) | 従業員 | 連結：14,350名(2017年3月末現在) 単独：3,715名(2017年3月末現在) |
| 設立 | 1948年(昭和23年)11月25日(萱場工業株式会社) | | |
| 本社 | 東京都港区浜松町二丁目4番1号世界貿易センタービル | | |
| 代表者 | 代表取締役社長執行役員 中島 康輔 | | |
| 資本金 | 276億4,760万円(2017年3月末現在) | | |

売上高の推移 (億円)



従業員数の推移 (名)



主な事業内容

AC(オートモーティブコンポーネンツ)事業

ショックアブソーバ、サスペンションシステム、パワーステアリング、ベーンポンプ、フロントフォーク、オイルクッションユニット、ステイダンパ、フリーロック

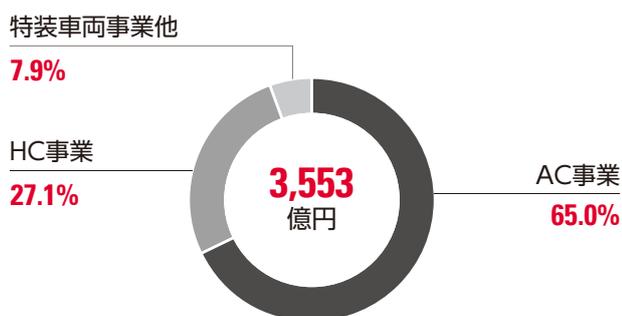
HC(ハイドロリックコンポーネンツ)事業

シリンダ、バルブ、鉄道車両用オイルダンパ、衝突用緩衝器、ポンプ、モータ

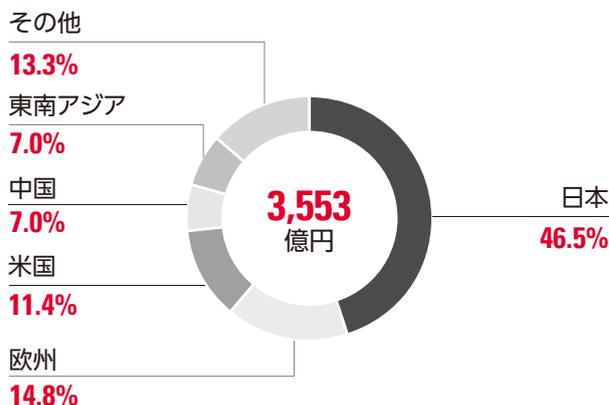
特装車両事業、航空機器事業 システム製品および電子機器等

コンクリートミキサ車、粉粒体運搬車、特殊機能車、航空機用離着陸装置、同操舵装置・同制御装置・同緊急装置、シミュレータ、油圧システム、舞台機構、艦艇機器、トンネル掘削機、環境機器、免制震装置、電子機器

2016年度事業別売上高の構成(連結)



2016年度地域別売上高の構成(連結)



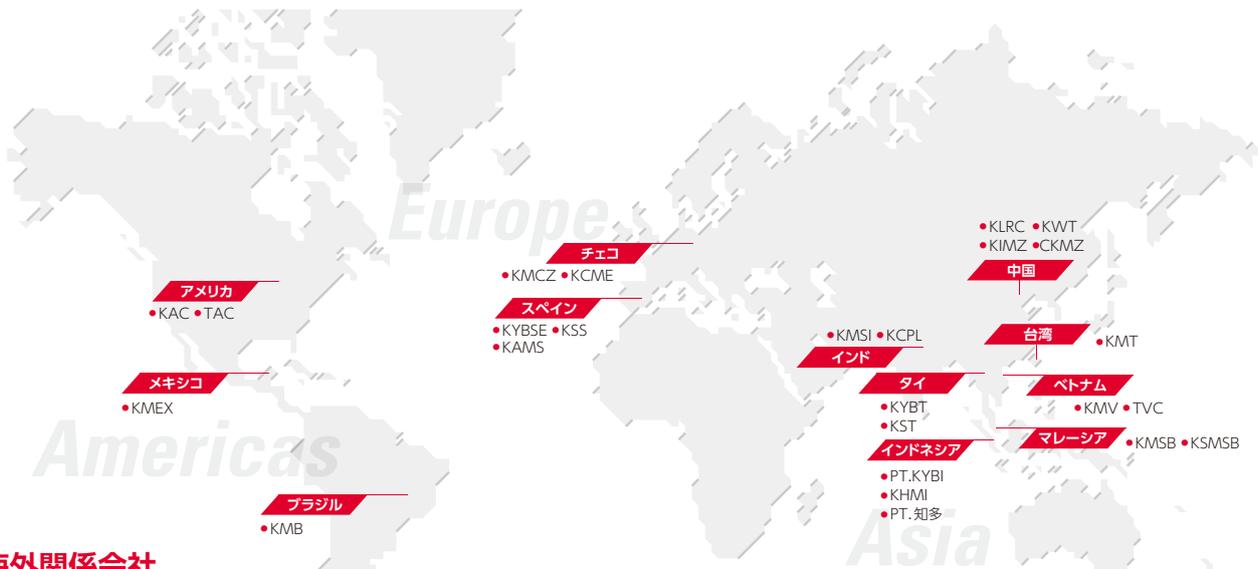
※ 記載されている売上高および対象範囲の詳細は、有価証券報告書をご参照ください。

国内関係会社

カヤバシステムマシナリー株式会社(KSM)
 KYBトロンデュール株式会社
 KYB-YS株式会社
 KYB金山株式会社
 KYBモーターサイクルサスペンション株式会社(KMS)
 株式会社タカコ



KYBグループ生産拠点



海外関係会社

Americas

KAC KYB Americas Corporation
 TAC Takako America Co., Inc.
 KMEX KYB Mexico S.A.de C.V.
 KMB KYB-Mando do Brasil Fabricante de Autopeças S.A.

Asia

KIMZ 凱迺必機械工業(鎮江)有限公司
 KWT 無錫凱迺必拓普減震器有限公司
 KLRC 常州朗銳凱迺必減振技術有限公司
 CKMZ 知多彈簧工業(鎮江)有限公司
 KMT 永華機械工業股份有限公司
 KST KYB Steering (Thailand) Co., Ltd.
 KYBT KYB (Thailand) Co.,Ltd.
 KHMI PT.KYB Hydraulics Manufacturing Indonesia

PT.KYBI PT.Kayaba Indonesia
 PT.知多 PT.Chita Indonesia
 KMV KYB Manufacturing Vietnam Co., Ltd.
 TVC Takako Vietnam Co., Ltd.
 KMSB KYB-UMW Malaysia Sdn.Bhd.
 KSMSB KYB-UMW Steering Malaysia Sdn.Bhd.
 KMSI KYB Motorcycle Suspension India Pvt.Ltd.
 KCPL KYB-Conmat Pvt.Ltd.

Europe

KYBSE KYB Suspensions Europe, S.A.U.
 KSS KYB Steering Spain, S.A.U.
 KAMS KYB Advanced Manufacturing Spain, S.A.U.
 KMCZ KYB Manufacturing Czech s.r.o.
 KCME KYB CHITA Manufacturing Europe, s.r.o.

沿革

- 1919 萱場発明研究所を開設
- 1927 萱場製作所を創業
- 1935 (株)萱場製作所を創立
- 1948 萱場工業(株)を設立
- 1959 東京証券取引所に株式上場
- 1981 生産方式の呼称をKPSIに統一
- 1985 商号をカヤバ工業(株)に変更
- 1992 環境安全委員会を設置
- 1993 第1回全社スポーツ・文化交流大会を開催
- 1998 ISO9001の認証をKYB全工場が取得



創業当時の萱場製作所

- 1999 企業行動指針を制定
- 2001 ISO14001の認証をKYB全工場が取得
- 2005 新経営理念・経営ビジョン制定
KYBを通称社名に採用
- 2008 第1回ロボットコンテストを開催
- 2011 開発実験センター開設・テストコース稼動
- 2015 商号をKYB(株)に変更



電子技術センター
電波暗室内

開発センター内の
テストコース



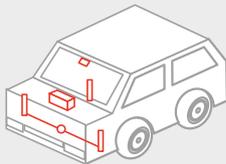
こんなところにKYB

多くの「モノづくり」を支えるKYBの製品。

それらは人々の当たり前の毎日を支え、安全・快適を提供しています。

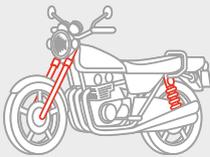
さまざまな場所で活用されているKYB製品をご紹介します。

1 自動車



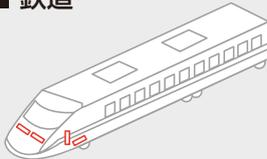
家族との快適なドライブ、過酷な条件を強いられるモータースポーツのシーン。すべての人を満足させるドライブパブリティを追求する自動車機器

2 二輪車



速さと安全性を極めたレースの中で磨かれた技術で、常に最高レベルの走行安定性を追求し、高い運動性能を実現する二輪車用機器

3 鉄道



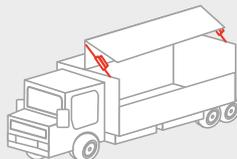
カーブ走行、対向車両とのすれ違いやトンネル突入時の風圧による横揺れを抑え、高速走行時における快適さを実現させる鉄道用機器

4 建設機械



過酷な状況で使用される建設現場でも活躍する建設機械用機器

5 産業機械



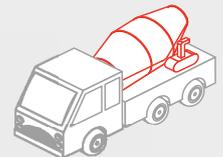
トラックなどの各種開閉装置を始め、様々な工場やオフィス・住宅の環境改善として使用されている産業機械用機器

6 産業車両



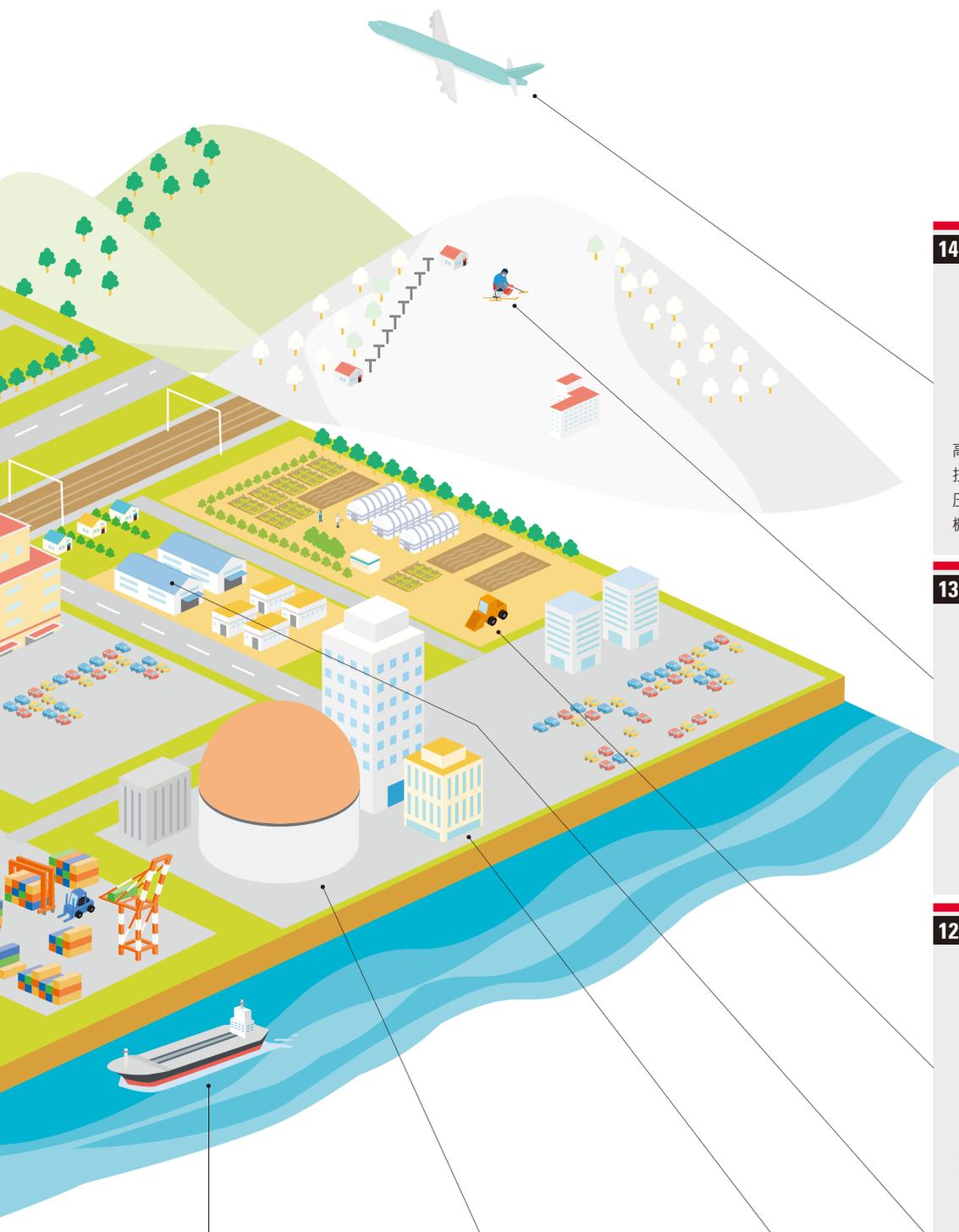
フォークリフトなどの産業用車両にもKYBの油圧技術が力を発揮。作業の効率化をパワフルにサポートする産業車両用機器

7 特殊車両

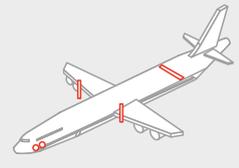


国内最大シェアを持つコンクリートミキサ車など快適な生活環境を支える特装車両





14 航空機



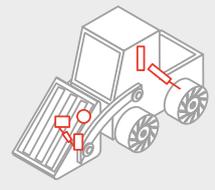
高い信頼性が要求される航空・宇宙技術分野で、操縦、降着、油圧・空気圧などに関して幅広く提供する航空機用機器

13 スポーツ・環境・福祉



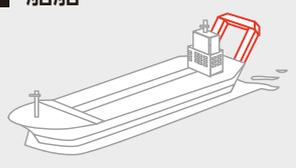
KYBのコア技術を生かしてスポーツや環境、福祉製品を開発

12 農業機械



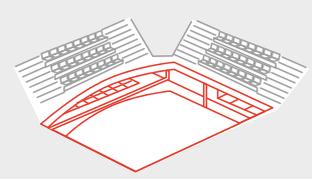
快適な農作業のために省エネ化、コンパクト化を実現した農業機械用機器

8 船舶



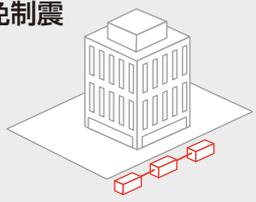
海底探索機や母船、輸送、補給、救助などKYBの油圧技術、張力制御技術が海上での快適な作業を支えています

9 建物・舞台装置



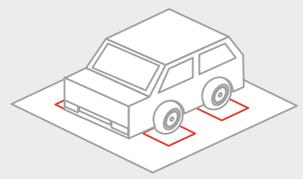
吊物や音響反射板などの、舞台における演出空間をKYBの技術が支えています

10 免制震



KYB独自の油圧技術を生かした免震および制震用のダンパのシェアは国内トップ。お客様との協働を基本とする徹底したマーケットインの思想のもと安全性を守ります

11 試験装置



各種シミュレータで、部品や製品の耐久性、性能の確認に使用される試験装置用製品

2016年度活動ハイライト

コアコンピタンスである「振動制御技術」「パワー制御技術」にシステム技術、電子技術を融合し、さまざまな分野のお客様の幅広いニーズにお応えします。

今回のハイライトでは、環境・安全に配慮した製品やグローバルな人財育成プログラム等を紹介します。



Highlight 01 ▶ [製品開発]

レクサスLCへの比例ソレノイド減衰力調整式ショックアブソーバ採用

トヨタ自動車株式会社様の新しい取り組みであるTNGA (Toyota New Global Architecture)の第一弾となったプリウスに引き続き、次世代FR系プラットフォームとなるレクサスLCへ比例ソレノイド減衰力調整式ショックアブソーバを採用いただきました。本ショックアブソーバは、メインの減衰力調整機構部に比例ソレノイド弁を新規採用し、車両側ECU(エンジンの運転を総合的に制御するマイクロコンピュータ)からの電気信号により、減衰力を変化させることを特徴としています。ショッ

クアブソーバとは、車体の振動を吸収する役割を持つ製品で、車両の基本特性となる乗り心地と操縦安定性へ大きく貢献します。従来の減衰力調整式ショックアブソーバと比較して、減衰力を変化させる応答性を大幅に向上させ、ソフトモードからハードモードまで連続的にかつ滑らかに減衰力特性を制御することを実現しました。路面からの入力に対して瞬時に必要な減衰力特性を発生させることができ、あらゆる状況においても快適な乗り心地と高い操縦安定性を実現します。今後もお客様の期待に応える快適性と走りの楽しさを提供できる製品をつくり続けます。



比例ソレノイド減衰調整式
ショックアブソーバ



レクサスLC500h

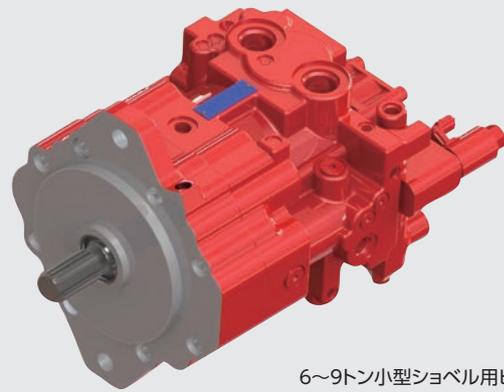
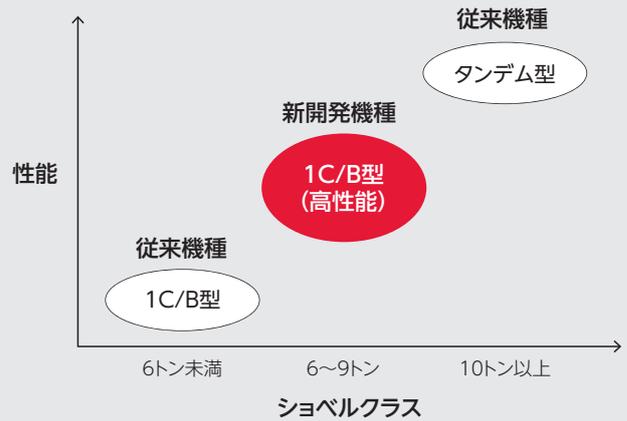


Highlight 02 ▶ [製品開発]

小型ショベル用 油圧ピストンポンプ

6～9トン小型油圧ショベル用ピストンポンプを開発しました。ポンプ基本構造として従来の1C/B型*にタンデムポンプの付加機能を採用し、ポンプ全長を短くした小型油圧ショベル向けの高性能なピストンポンプです。流量制御機能として、ロードセンシング(負荷感応)制御機能を搭載しており、作業負荷に影響されない流量制御が可能です。また、ロードセンシング制御に可変ゲイン機能を追加することで、エンジン回転数を下げて省エネ作業をしたいときでも作業速度を維持することができ、省エネと操作性の両立が可能となっています。さらに専用のロータリーパーツを新規開発し、ポンプのエネルギー効率を従来比で約4%向上させたことによりショベルの作業性向上と省エネ化に貢献します。

*1C/B: シリンダブロックの略



6～9トン小型ショベル用ピストンポンプ



Highlight 03 ▶ [製品開発]

T-Sオイルダンパ

東日本大震災後、南海トラフ沿いの海溝型巨大地震の想定震源域が見直され、従来設計の想定を大きく上回る長周期地震動の発生が危惧されています。このような地震が発生すると、免震層*に過大な変形が生じ、周辺擁壁*との衝突や免震装置の損傷などが生じる恐れがあります。この解決策として、ダンパの抵抗力を大きくして免震層の変形を抑制することが効果的です。しかし、頻度の高い中小地震に対して免震層の動きを阻害して免震効果を低下させてしまう問題がありました。

この問題の解決策として、大成建設株式会社様と共同で、以下の2つの条件を満たすダンパを開発しました。

- 1) 中小地震では適正な減衰力で高い免震性能を発揮。
- 2) 巨大地震や想定を大きく上回る長周期地震においては大きな減衰力に切り替わり、免震層の変形を抑制。



ダンパの建物への設置

これにより、擁壁衝突の危険を回避し、建物および建物内の人や財産の安全を確保できるようになりました。

*免震層: 主に地下1階につくられることが多く、免震ゴムなどの支承部材とオイルダンパなどの減衰部材を設置する層である。主に地下1階に作られることが多い。

*擁壁: 免震層の側面の壁のこと。免震層の横からの断面は凹型になり、この側面の壁が擁壁である



インド向け大型コンクリート・ミキサ車の開発 MR8040X



MR8040X

インド市場で大型ドラムの需要が出てきており、KCPLでは2013年10月より販売してきた、積載量6m³のコンクリート・ミキサ車(以下ミキサ車)よりも多くの生コンを積載、運搬できる積載量8m³のミキサ車を新たに開発しました。

6m³のミキサ車はドラム駆動用にシャシ側の走行用エンジンとは別にミキサ駆動用のサブエンジンを架装物側へ搭載して使用していましたが、今回開発したMR8040Xは、サブエンジン駆動方式を見直し、P.T.O.(エンジンから動力を

取り出す装置)を介して直接ドラムへ動力を伝達する方式としました。このためサブエンジンが不要となったことで、約500kgの重量を低減することができました。

このドラムの大型化と軽量化によって、運搬回数の低減、移動時間の短縮、燃料費の削減をさせることが可能となりました。これからもお客様のニーズに合わせた製品と、環境に配慮したミキサ車を開発していきます。





Highlight 05 ▶ [人財育成]

女性の活躍推進

多様な人材が個性を生かし、新たな価値や競争力を生み出し続ける会社となるための一環として、より働きやすい環境を目指すため、女性活躍推進を展開しています。

その取り組みとして

- ①「能力開発・意識改革の研修」
- ②「働きやすい組織風土の醸成」
- ③「育児休職者への支援」
- ④「多様な働き方の支援」

の4項目を柱としています。



子育て交流会

※子育て交流会：
育児休職中の従業員の不安を、子育て先輩社員との交流で和らげる企画。



2016年度は、女性の意識改革を目的とした「女性向けキャリア研修」や、その上司の意識を変える「女性部下を持つ上司研修」を実施しました。



女性向けキャリア研修

また、女性のための「子育て交流会」*を実施しました。より多くの女性従業員の声を反映するために、KYB各事業所と国内グループ各社より女性の代表を選出してもらい女性活躍推進委員会(愛称:Harmony project)を立ち上げ、施策を展開しています。今後も「在宅勤務制度の導入」「ワークライフバランスの推進」「意識調査・風土づくり」を目指し、ダイバーシティの推進につなげていきます。



第1回女性活躍推進委員会

VOICE

参加者からの一言



「表面的な施策ではなく、一人ひとりが生き生きと働くために何が必要かを考え活動していきたいと思っています」

CAE推進部相模分室長
島田 美穂



「たくさんの従業員の声を反映しながら、働きやすい職場環境に向けて取り組んでいきたいです」

人事部(相模駐在)
三瓶 宏美